



## 第72回日本消防協会定例表彰「優良婦人消防隊」を受賞！

令和2年3月3日、第72回日本消防協会定例表彰において、小林市消防団女性部に「優良婦人消防隊」が授与されました。この表彰は、令和2年2月1日時点において、設置後3年以上経過し、かつ、優良な婦人消防隊又は女性消防隊となっており、昨年11月に開催されました第24回全国女性消防操法大会への出場も鑑み、これまでの活動の成果が認められました。

令和元年度は10団体に授与され、九州地区では本市消防団のみが受賞し、特別表彰まといのダブル受賞となりました。



3月27日（金曜）、坂之下由紀子女性部長ほか女性部7名が市長室を訪れ、宮原義久小林市長へ受賞報告を行いました。なお、宮崎県消防大会で宮崎県消防協会長から伝達する予定でした表彰式については、新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止となりました。

坂之下部長は、この受賞をきっかけに、さらなる女性団員の確保と女性視線での活動の場を広げていきたいと報告しました。

## 元消防団副団長 橋口 正一郎氏が瑞宝単光章を受章



永年にわたり消防団活動に寄与されました功績に対し、令和2年春の叙勲において、元小林市消防団副団長の橋口 正一郎さんが瑞宝単光章（消防功労）を受章しました。

橋口さんは、昭和52年に小林市消防団第1分団第1部団員に就任して以来、40年の永きにわたり消防活動に従事し、その間幹部を28年間もの長期にわたり歴任し、消防団員の指導育成や安全で安心な地域社会の構築に大いに貢献されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に鑑み、内閣府より拝謁の中止となり、5月27日（水曜）に小林市長より伝達式が行われました。橋口さんは「これからも様々な形で引き続き協力していきたい」と受章の喜びを語りました。